

の本来の営為として必要なことであろう。
この SSG 会議参加にあたって、安成は東大気候シ

ステム研究センターから、小池は宇宙開発事業団から
旅費の援助をいただいた。ここに記して謝辞としたい。



教官（助手）の公募ならびに推せん依頼

東京大学気候システム研究センター長 松野太郎

1. 公募の対象

気候モデリング分野の助手1名
大気・海洋大循環モデルを結合し気候モデルを構築、その気候モデルを用いて地球温暖化問題や気候変動・気候予測の研究を意欲的に行う人を、これまでの専門にとらわれず幅広い分野から求めています。

2. 着任時期

決定後、なるべく早い時期

3. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する者、又は平成7年3月学位取得見込の者、またはこれと同等以上の学識を有する者。
- (2) 採用時に35才未満の者。

4. 提出書類

- (1) 履歴書（高校入学以降の学歴および職歴）
- (2) 研究業績リスト
- (3) 主要論文の別刷またはコピー、3篇以内
- (4) 他薦の場合は推薦状、自薦の場合は所見を

伺うことのできる2-3名の方の氏名と連絡先を明記

- (5) 志望の動機と今後の研究計画（A4版1枚程度）

5. 応募の締切

平成6年12月27日 必着

6. 書類送付先

〒153 東京都目黒区駒場4-6-1
東京大学気候システム研究センター
研究協力掛
電話：03-5453-3950

応募書類の封筒には〈助手応募〉と朱書きし、簡易書留で郵送のこと。

7. 問い合わせ先

〒153 東京都目黒区駒場4-6-1
東京大学気候システム研究センター
高橋正明
電話：03-5453-3960

月例会「長期予報と大気大循環」のお知らせ

標記月例会を下記の予定で開催します。多数お集まり下さい。

記

日時：1994年9月22日（木）13時30分～17時00分

場所：気象庁第一会議室（5F）

テーマ：ブロッキング

講演者（順不同）：

金久 博忠（気象研）

木本 昌秀（東大気候システム）

小寺 邦彦（気象研）

佐藤 康雄（気象研）

高野 清治（長期予報課）

前田 修平（長期予報課）

問い合わせ先：気象庁長期予報課内

L. F. グループ事務局

TEL：03-3212-8341 内線3159



教官公募

東京工業大学理学部 一般教育等地球 助教授 1名

1. 専門分野：固体地球物理学
2. 着任時期
平成6年度内（決定後できるだけ早い時期）
3. 応募書類等
 - ・履歴書
 - ・業績目録（査読雑誌掲載「論文」とそれ以外の「総説等」に分けて下さい。また、重要とお考えのもの（主要論文）数編に○印を付けて下さい）
 - ・主要論文（5編以内）の別刷り（あるいはそのコピー）
 - ・応募者に関する所見をうかがうことのできる方2名の氏名及び連絡先
- ・「今後の研究計画」及び「学生院生教育についての抱負」
- ・推薦書（必ずしも必要ではありません）
4. 締切
平成6年9月30日（金）必着
5. 応募書類送付先並びに問い合わせ先
〒152 東京都目黒区大岡山2-12-1
東京工業大学理学部地球・惑星科学科内
教官選考委員会委員長 本蔵義守
TEL：03-5734-2341
FAX：03-3727-4662

月例会「レーダー気象」の講演募集のお知らせ

標記月例会を下記の通り開催いたします。レーダー気象全般のほか、レーダーで観測される現象のシミュレーションをはじめ関連分野の講演を考えておりますので奮ってご応募ください。

申込方法 題目、講演者氏名、所属と要旨を横書き
A 4 版用紙、1 枚にまとめて提出。

申込先 〒305 茨城県つくば市長峰1-1
気象研究所台風研究部 榎原 均
TEL 0298-53-8671
FAX 0298-53-8545

講演申込締切日 1994年9月30日(金)

記

日時 1994年12月20日(火)

場所 気象庁



富山工業高等専門学校創立30周年記念

エコテクノロジーに関するアジア国際シンポジウム-富山'94

Asian Symposium on ECOTECHNOLOGY-Toyama'94

主催：富山工業高等専門学校
後援：富山県、富山市、富山県高等教育振興財団、
島津科学技術振興財団応用物理学会北陸支部、
文部省科学研究費国際学術研究平井班
会期：平成6年10月3日(月)～10月4日(火)
会場：富山工業高等専門学校
(〒939 富山市本郷町13番地)
会議用語：英語、日本語

事務局：〒939 富山市本郷町13番地富山工業高等専門学校
富山工業高等専門学校創立30周年記念
エコテクノロジーに関するアジア国際シンポジウム-富山'94
事務局 丁子 哲治
TEL 0764-21-7521
FAX 0764-92-3859



教員公募

東海大学文明研究所所長 松前 紀男

記

- 1 所属学科 文明研究所
(勤務地は主として湘南校舎)
- 2 職名及び人員 専任講師 1名
- 3 応募期限 1994年9月20日 必着
- 4 採用予定年月日 1995年4月1日
- 5 応募条件 (1)博士の学位を有する者、又はこれと同等以上の学職を有する者。
(2)下記の専攻分野において研究上すぐれた業績があり、学生の教育に熱意を有する者。
(3)採用時に30～35歳の者。
- 6 専攻分野 地球物理学(超高層物理学または気象学が望ましい)
- 7 担当授業科目 総合教育科目「生活と自然」「現代の科学と技術」

- 8 応募書類 (現時点で様式は任意ですが、内定した段階では本学所定の様式で提出をお願いします。)
(1)履歴書(写真貼付) 1通
(2)業績リスト 1部
(3)主要論文別刷(コピーでも可)

9 応募書類の提出先

〒259-12 神奈川県平塚市北金目1117
東海大学文明研究所所長
松前 紀男 宛

*封筒に「生活と自然等担当教員応募書類在中」と朱書し、簡易書留で郵送のこと。

*前記8の書類は後日お返しします。

10 問合せ先

東海大学文明研究所事務室
松本 朱実
TEL (0463) 58-1211 内線4810



第44回 科学講演会開催のお知らせ

主催 財団法人 東レ科学振興会
 千葉県浦安市美浜一丁目8番1号(東レビル)
 Tel 0473-50-6104 Fax 0473-50-6082

とき 平成6年10月4日(火)
 開場: 17時30分
 開演: 18時00分 終演: 20時45分

ところ 有楽町朝日ホール
 東京都千代田区有楽町2-5-1
 有楽町マリオン11階 (JR 有楽町駅前)

テーマ “電波と光で宇宙をみる”

I. 宇宙にひろがる分子の世界
 分子科学研究所教授 齋藤修二

II. 観測でひろがる宇宙像
 国立天文台教授 海部宣男

その他 ★入場無料, 定員638名(予約なし・先着順)
 ★ご来聴の方には, 後日講演記録を進呈致します。

編集後記: 毎日本当に暑い日が続いています。今年は水不足の猛暑で、去年は長雨の冷夏。自然界は人間が思っているようになってくれないものです。

梅雨も今年と去年では両極端でした。去年はいつまでも雨が続いて『梅雨明けなし』だったのに、今年は晴れ間が梅雨の中休みにとどまらなくなって『さかのぼって梅雨明け』。もともとある特定の日をもって季節が変わると考えるには無理があると思うのですが、時候の挨拶が会話の始まりであるお国柄、それでは世間(マスコミ)に許してもらえないでしょうか…。

確かに梅雨明け宣言の経済的効果は絶大です。「待ってました」とばかりに海水浴場やプール、ピヤガーデンに人がどっと繰り出します。クーラーなどの電気製品や夏物衣料の売り上げも激増します。『梅雨明け宣言』は単なる季節の区切り以上の意味を持つようです。

最近は大気に対する関心が非常に高く、気象庁に勤めているというだけで明日の天気から3か月予報まであらゆる質問がとんできます。最近の話題は「いつになれば雨が降るのか?」ばかり。この記事が“天気”に載る頃には各地の水不足が解消されていることを願っています。

編集委員になって1年が過ぎました。やっと“天気”の編集システムが少しずつわかってきたところです。現在、編集委員会ではインターネットの利用に関する解説記事を掲載しようと計画しています。“研究機関めぐり”に続く新企画を立案中です。“支部便り”を充実させるため、地区編集委員の方々に投稿を要請しました。これからも活気ある紙面にしていくために、みなさんからのHOTな声をお待ちしています。

(諸岡 浩子)